

シビックプライドプレイス事業

○事業内容

岐阜の地で蓄積されてきた文化を情報として再発見し、小さな観光への誘いやまち散歩につなげる**全市的コミュニケーションポイント**となり、過去・現在・未来に渡る岐阜の魅力を伝える**情報集積のシンボルエリア**（シビックプライドプレイス）を創出する。

情報を集約し、これを**市民とともに編集していく拠点となる空間**をつくり、市民の**シビックプライドの醸成**を図ることで、**市民協働に基づく施策**の推進へとつなげていく。

⇒**持続可能な都市の実現**につなげる。

■コンセプト

- ① 小さな観光・地域文化の可視化
- ② ひと・情報の集積拠点
- ③ まち散歩の拠点

※イメージスケッチ

シビックプライドプレイス

○整備場所
ぎふメディアコスモス
1階 正面入口西側

ビジターズエリア

全体のコンセプトをイメージできる
インタラクティブデザインの造作機器

セレクトブックシェルフ

2階シビックプライド
ライブラリーと連携。
ここでは入門書、
ガイド本等により
旬の情報を紹介



ひと・暮らし情報

ユニークな活動を続ける市内の工芸作家、川漁師、デザイナー、商店主、企業人等をモニターや人物紹介カードで紹介

記憶のアーカイブバンク

市民が記録した、明治、大正、昭和の
変わりゆくまちの風景写真を
モニターで見ることができる。

過去・現在・未来映像モニター

モニターで、地図情報をベースに、岐阜の
まちの過去・現在を見比べることができ、
自分だけのお散歩マップが作成できる。

他施設のイメージ例（お茶ナビゲート（東京））



古地図と古写真を多角的に映像化



自分だけのオリジナル散歩地図がつかれる